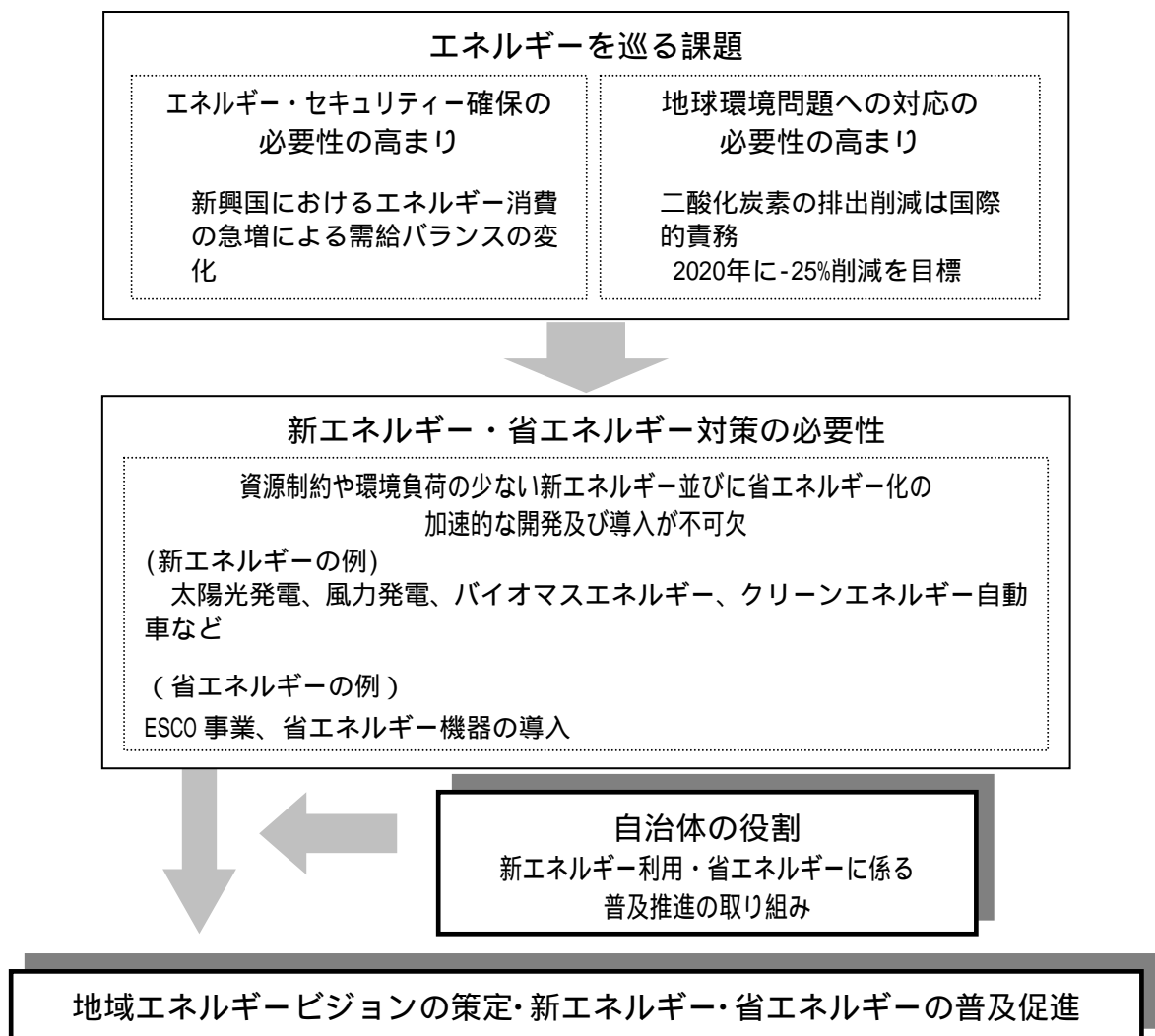


1. 茨木市地域エネルギービジョンについて

1. 計画策定の背景と目的

- ・ エネルギーを巡る課題への対応は、石油化石燃料の有限性と需給の不安定や地球温暖化問題などから、世界的に重大な関心事となっています。日本においても、「エネルギー・セキュリティ確保」「地球温暖化対策」は主要な課題と位置づけられています。
- ・ このような中、化石燃料消費の抑制や二酸化炭素排出抑制につながる新エネルギー・省エネルギーの導入普及、再生可能エネルギーへの転換を図っていくことが重要となっています。日本でも2008年7月の「低炭素社会づくり行動計画」において、再生可能エネルギー導入量の目標が示されたほか、先に閣議決定された「新成長戦略」では「再生可能エネルギーの急拡大」が国家戦略プロジェクトの第1番目に位置づけられています。
- ・ エネルギーに係る対策は、国レベルの対策とともに、地域の気候風土、生活実態を踏まえた地域レベルでの取り組みが求められます。
- ・ 茨木市では、第4次総合計画、環境基本計画において省エネルギー化の推進や新エネルギーの活用に関する方向を示し、取り組みを進めています。茨木市地域エネルギービジョンは、これらを踏まえ、より効果的、加速度的に新エネルギー・省エネルギーの導入普及を図ることを目的として策定します。



2. 茨木市地域エネルギービジョンの基本的な構成

- 茨木市地域エネルギービジョンの基本的な構成案を以下に示します。

計画策定の背景と位置づけ 等

計画策定の背景とねらい

- エネルギー・セキュリティ確保の必要性の高まり
日本で供給されるエネルギーの約96%を海外から輸入
- 地球環境問題への対応の必要性の高まり
二酸化炭素の排出削減は国際的責務
国際社会：2050年までに1990比-50%以上削減
日本：「低炭素社会づくり行動計画」(H20策定)2050年50%削減
2020年までに1990年-25%以上削減(H21)

計画の位置づけ

- 上位計画：茨木市第4次総合計画
茨木市環境基本計画
- 下位計画：茨木市温暖化対策実行計画

計画の対象

- 分野：(排出系)産業部門、民生部門、運輸部門
- 主体：市民、事業者、行政 等

計画の期間

市の概況

地理的・歴史的特性

人口・世帯特性等

近年の都市開発動向

エネルギー等に係る特性の分析

エネルギー供給構造

- 消費されているエネルギーの種類/電気、都市ガス、プロパンガス、灯油、ガソリン等を把握

現在のエネルギー需要量の推計

- 産業、民生家庭、民生業務、運輸の部門別にエネルギー消費実態を把握し推計により算出

新エネルギー賦存量・利用可能量の推計

- 太陽光発電、太陽熱利用、風力、バイオマスエネルギー、クリーンエネルギー自動車等

温室効果ガス排出量の算定

- エネルギー需要量から市域の排出量を推計

エネルギー需要の削減可能量の推計

社会経済モデルを用いたシミュレーション

- 目標年度及び目標値の設定を行い、部門別に新エネルギー・省エネルギー取組を設定し、期待されるエネルギー需要の削減量を試算
- 削減に係るコスト比較
- ロードマップの作成

主体別(部門別)の取り組みの重点

市民・事業者

- 調査結果等を踏まえて具体的な行動を喚起する取り組みを検討

行政

- 公共施設におけるESCO事業、職員のエコ通勤推進など具体的な取り組みを検討

計画の推進

推進の仕組み：推進体制の検討

進捗評価の指標：市民、事業者と共有できる目標の設定

推進力：機運的推進力(メンタル面；省エネに取り組むことでのメリットを感じる)、制度的推進力(表彰制度)、資金的推進力(基金) 等

参考：北摂各市のビジョン等の取り組み状況

策定状況

- ・北摂各市（茨木市、豊中市、池田市、吹田市、高槻市、箕面市、摂津市）におけるビジョンの策定状況は下表のとおりとなっています。
- ・省エネルギービジョンは豊中市、池田市、吹田市で策定され、豊中市、池田市においては、ビジョン策定後さらに重点ビジョンに取り組んでいます。
- ・新エネルギービジョンは池田市、吹田市、高槻市で策定されています。
- ・地球温暖化防止実行計画（地域編）は豊中市でのみ策定されています。（高槻市・吹田市は本年度策定予定）

北摂各市のビジョン・温暖化に係る計画の策定状況

（省エネルギー/ 新エネルギー/ 新・省エネルギー/ 温暖化防止実行計画（地域編））

自治体名	計画
茨木市	地域エネルギービジョン（策定中）
豊中市	豊中市地域省エネルギービジョン（平成16年2月） 豊中市地域省エネルギービジョン事業化フィージビリティスタディ調査報告書（平成17年2月） 地域交通施策・省エネルギー詳細ビジョン（平成18年2月） 豊中市地球温暖化防止地域計画（平成19年）
池田市	池田市地域省エネルギービジョン（平成13年度） 運輸・交通部門の省エネルギービジョン『「乗り物を変える」「人が変わる」「まち」が、変わる』（平成15年度） 池田市地域新エネルギービジョン（平成19年度） 重点テーマに係る詳細ビジョン（太陽光発電・バイオマスエネルギー）（平成20年度）
吹田市	吹田市地域新エネルギー・省エネルギービジョン（平成22年） 吹田市地球温暖化対策実行計画（策定中）
高槻市	高槻市地域新エネルギービジョン（平成19年2月） 高槻市地球温暖化対策実行計画（策定中）
箕面市	-
摂津市	-

出典：各自治体HPより

重点的な取り組み

- ・ 茨木市においては、今後の調査結果や特性を踏まえ、重点テーマの検討を行っていきます。
- ・ 北摂各市におけるビジョンに示されている重点的な取り組み(重点プロジェクト、先導的プロジェクト等)は、以下の通りとなっています。

自治体名	計画	重点的な取り組み等
豊中市	豊中市地域省エネルギービジョン(平成16年2月)	<ul style="list-style-type: none"> ・ 「環境家計簿」の普及推進 ・ グリーンコンシューマー・グリーン商店の育成サポート ・ 豊中版省エネルギー先進企業の公表 ・ ESCO事業の推進 ・ 新エネルギーの導入 ・ ノーマイカーデーの推進 ・ 自転車交通インフラの整備 ・ コミュニティバスの導入 ・ クリーンエネルギー自動車の導入・インフラ整備促進
	豊中市地域省エネルギービジョン事業化フィージビリティスタディ調査報告書(平成17年2月)	<ul style="list-style-type: none"> ・ 公共施設におけるESCO事業導入 ・ エコライフカレンダーの普及拡大 ・ 省エネナビの設置 ・ 省エネルギー機器の導入
	地域交通施策・省エネルギー詳細ビジョン(平成18年2月)	<ul style="list-style-type: none"> ・ ノーマイカーデーの推進 ・ モビリティ・マネジメントの推進 ・ 交通環境学習の実施 ・ エコドライブの推進 ・ 自転車利用の促進 ・ 自転車通勤手当等 ・ 自転車マナーの向上/レンタサイクル/自転車マップ/駅前における駐輪環境の改善/公共交通機関を活用した自転車利用の促進 ・ コミュニティバスの導入 ・ 公共交通機関の利用促進 ・ クリーンエネルギー自動車の導入・インフラ整備促進
	豊中市地球温暖化防止地域計画(平成19年)	<ul style="list-style-type: none"> ・ 省エネ機器、省エネ住宅への取り組み等に対する支援システムの構築 ・ 自動車の利用抑制と公共交通機関利用への転換促進 ・ 学校等における光熱水費削減分還元制度の仕組みづくり ・ 地球温暖化防止エコポイント制度の仕組みづくり

(省エネルギー/ 新エネルギー/ 新・省エネルギー/ 温暖化防止実行計画(地域編))

自治体名	計画	重点的な取り組み等
池田市	運輸・交通部門の省エネルギービジョン『「乗り物を変える」「人が変わる」「まち」が、変わる』（平成15年度）	<ul style="list-style-type: none"> ・マイカー利用頻度・利用距離の削減 ・徒歩の奨励・自転車利用促進 ・エコドライブ普及によるエネルギー消費の削減 ・環境学習の推進 ・阪急電車による通勤・通学の奨励 ・阪急バスの利用促進 ・コミュニティバスの導入 ・軽自動車等燃費のよい自動車の普及促進 ・（3つ星）車、（4つ星）車の普及促進 ・アイドリングストップ車の普及促進 ・CEVの導入促進
	池田市地域新エネルギービジョン（平成19年度）	<ul style="list-style-type: none"> ・公共施設への新エネルギーの導入（幼稚園・小中学校への太陽光発電の導入） ・公用車のグリーンエネルギー自動車への転換 ・新エネルギー普及促進への支援制度づくり（太陽光発電等への導入補助制度） ・協働による新エネルギー普及のしくみづくり（市民共同発電のしくみづくり、天ぷら油回収のしくみづくり） ・地域・産業振興につながる新エネルギー普及促進 ・新・省エネルギー活動表彰制度の設置 ・環境学習の推進 ・環境情報の収集・発信
	重点テーマに係る詳細ビジョン（太陽光発電・バイオマスエネルギー）（平成20年度）	<ul style="list-style-type: none"> ・太陽光発電による市民共同発電所導入プロジェクト ・剪定枝によるバイオマスボイラ導入プロジェクト
吹田市	吹田市地域新エネルギー・省エネルギービジョン（平成22年）	<ul style="list-style-type: none"> ・環境まちづくりガイドライン（市民版・事業活動版）の運用 ・車に依存しないくらしの推進 ・（仮称）環境モニターによるライフスタイルの把握 ・太陽エネルギー利用の普及促進 ・廃食用油の有効利用の促進 ・東部拠点における環境まちづくり ・エコ商店街の促進
高槻市	高槻市地域新エネルギービジョン（平成19年2月）	<ul style="list-style-type: none"> ・太陽光発電設備、太陽熱利用（給湯等）設備の公的施設への率先導入 ・市民への補助金制度の創設 ・廃棄物エネルギーの有効利用に向けた検討 ・森林バイオマスの有効利用に向けた検討 ・廃食用油・資源作物を活用したバイオマス燃料製造の推進 ・環境教育におけるエネルギー関連啓発の推進